



令和3年(2021年)8月28日(土) 両丹日日新聞

インターハイで4位入賞

海洋高校 ボート部 岩城君(厚中問屋町)のチーム

福知山市厚中問屋町在住で、京都府立海洋高校(宮津市)3年の岩城志門君(南陵中出身)が、同校ボート部チームの一員として、全国高校総体(インターハイ)に出場し、4位入賞した。漕手4人と舵手1人の「男子舵手つきクォドルプル」で、岩城君は漕手を務めた。

インターハイのボート競技は、福井県の久々子湖ボートコースで16～19日にあり、男子

舵手つきクォドルプルには、都道府県予選を勝ち上がった全国46チームが出場。1千以上のコースで、ブロッココースでの予選、準々決勝、準決勝があり、決勝は6チームで順位を競った。

海洋高は、6月に滋賀県で開かれた府予選で優勝して全国へ。予選、準々決勝をトップで通過し、準決勝では得意のスタートダッシュが決まり、理想的な形でレースを展開。強

豪の美方(福井県)、今治北(愛媛県)を破り、1位で決勝進出を決めた。

決勝は、海洋高対策でほかのチームもスタートから飛び出し、自

分たちのペースに持ち込めなかったが、堂々の4位でフィニッシュすることができた。

岩城君は「高校最後のレースということもあり、優勝を狙っていたので、4位という結果は悔しかったです。ただやり切った気持ちもあって、仲間と決勝まで戦えたのはよかったです」と話していた。



インターハイ4位入賞した海洋高のメンバー(中央が岩城君)

8月16日(月)～19日(木)福井県立久々子湖漕艇場で開催された令和3年度全国高等学校総合体育大会ボート競技大会(男子舵手つきクォドルプル)に出場し見事「第4位」に入賞した記事が8月28日(土)発行の両丹日日新聞に掲載されました。